

### 第3回 体育施設（三潁・城島地域）指定管理者候補者選定委員会議事録

日時：令和6年10月1日（火）14：00～16：00

場所：荘島体育館 会議室

出席：石井寿佳委員、右田孝志委員、古賀喜美子委員、古賀裕二委員、古賀美香委員

1. 開会
2. 審査手順・スケジュール・質問割振について
3. 第2次審査（プレゼンテーション審査）
4. 閉会

---

2. 審査手順・スケジュール・質問割振について・・・事務局より説明

#### 3. 第2次審査（プレゼンテーション審査）

【九州ビルサービス・シンコースポーツグループ】

《委員質問・意見》

コロナ禍で業績を伸ばすことができた要因を教えてください。

《団体回答》

コロナ禍の期間に新規の指定管理の受託を行ったことで業績を伸ばせている。継続して指定管理を行っている施設はコロナ禍で料金収益や教室の収益が落ち込んでいる施設もあるが、行政から補助金などで補填をいただけたということもあり、マイナスの幅を減らすことができている。

《委員質問・意見》

施設利用者数は現状ではコロナ禍前の水準までは回復していない。収支計画書では利用料金の増収を見込まれている。業務計画書にはフリーウエイト機器の導入といった具体的な提案はみられるがそのほかは新しい取組はみられない。この計画で収入増を見込む根拠としては十分か。

《団体回答》

自主事業について、三潁体育振興協会が人気のあるヨガやズンバといった教室を行っているので競合しないようにしている。そのジャンルの自主事業が展開できないので、その他でスポーツ系の自主事業を展開している。

また、トレーニング室をフルリニューアルすると利用者数がおおよそ2割程度増加するという独自調査で得たデータがある。今回、半分のリニューアルを提案しているので利用者数の増も1割程度を見込んでいる。この点を加味して収支計画を立てているため、根拠としては自信を持っている。

《委員質問・意見》

トレーニングマシンの経年劣化について、チェックする際の指針は定めているか。また、自社調達の機器と市で保有する機器のチェックについて違いはあるか。

《団体回答》

スタッフが毎日時間を決めて、日常点検で機器のチェックを行う。チェック時点で機器に異常があればすぐに使用中止にして、メーカーに修繕を依頼している。また、年に2回メーカーの総点検を行う

ようにしている。点検を行うスタッフについて、マシンの使い方のみではなく、点検方法など研修を履修したスタッフが行うこととしている。自社調達の機器と市保有の機器とでチェックに差は設けていない。

《委員質問・意見》

現地 OJT について教えていただきたい。

《団体回答》

まず社員は企業理念や接遇・マナー研修といった教養研修を受ける。現地 OJT とは、専門研修としてマネジメント研修や接遇研修、日常点検清掃研修といった、職員の業務にあった研修を受けることになっている。

《委員質問・意見》

より多くの市民に利用してもらうための取組として、現在提案いただいている教室の他に検討しているものはあるか。

《委員質問・意見》

現状の計画は、今回提案している内容がすべて。教室などを行っていく中で、ニーズを拾って、実施可能なものは今後も検討していく。

現場の声として、フットサル教室ができないかという声が上がってきていたので、今回提案させていただいている。本音を言えば、ヨガやズンバなども実施したいところではあるが、三潁体育振興協会が実施している教室でもあるのでそこは棲み分けを行っている。

《委員質問・意見》

例えばパラリンピックで活躍した選手を招聘してイベント開催するなども検討しているか。

《委員質問・意見》

パラスポーツについてもアスリートの方との触れ合うイベントについて検討をしていきたい。他施設でも車いすバスケットのイベントなどは行っている。そういった事例も参考にしながら、イベント実施できればと思っている。

《委員質問・意見》

障害のある方でスポーツをしたいと思っている方に向けた取組などは検討されているか。

《団体回答》

パラスポーツなどの要望あれば、競技団体への声かけや、備品がそろっているかなどを検討していきたい。利用者数が増えていけば、備品の整理もすすめていけると思っている。

《委員質問・意見》

SNS を活用する広報は効果的だと思うが、現状更新の間隔があいている様子。情報をコンスタントに配信した方が、利用者に届きやすいと思う。そのあたりの方針や目標はどのように考えているか。

《団体回答》

今回の提案で 500 フォロワーという具体的な目標を掲げることとしたため、目標を達成するためにも今後コンスタントな情報の発信に努めていきたい。

《委員質問・意見》

公共施設として民間施設との差別化や、三潁城島地域の特性を活かしていくという視点で、今後 5 年間の指定管理の中でどういったことに力を入れていきたいと考えているか。

《団体回答》

民間施設はキャッシュカードやクレジットカードを持っていないと会員になれないことが多い。その点、公共施設はそういった制約はなく、都度現金での支払いが可能であり、利用料金の安価さ、少し

運動してみようかなと思っている人に対するハードルの低さが強みだと考える。また、65歳以上の利用者は利用料がかからない。この点は民間施設とは決定的に違う点だと思う。その他、トレーニング室には基本的にトレーナーが常駐しているため、施設を安全に利用いただけるというのも強みだと思っている。

《委員質問・意見》

近年 USB の紛失など情報管理に問題がある事案を聞くこともある。その点、どのような対策をされているか。

《団体回答》

基本的に USB は使わないようにしている。USB を使用する場合でも、事前に登録されたものしか使えないように自社 PC をすべて設定しているおり、情報管理は徹底している。

《委員質問・意見》

事業報告書で、施設内トラブルに時間を要したと報告がある。どういった対応を取られたのか教えていただきたい。また、時間給が 950 円になっていたが、最低賃金の引上げに伴い引き上げられるということでもいいか。

《団体回答》

施設内のトラブルについては、ある施設で落書されているのをスタッフが発見していたが、行政への報告が遅くなったという事例。なぜ報告が遅くなったのかという指摘をいただくことがあった。それ以降、小さなことでも報告を欠かさないように改めて指導を行っている。加えて、その施設については、再発防止のため、本社職員も月に 1 回状況を確認に巡回することとした。他の指定管理を受けている施設にも事例を共有し、報告の遅れなどがないように社内で徹底を図っている。

職員の時間給については、最低賃金の上昇に合わせて、上昇させていく。収支計画書についても最低賃金の上昇は見込んで計画を立てているので影響はない。

[九州ビルサービス・シンコースポーツグループ プレゼンテーション終了]

**【集計】**

採点・集計結果を事務局より報告。

**【講評】**

- ・城島地域については、人口減少が懸念されている中で、若者世代の利用者数の増加をどれだけできるのかというのは、心配な点ではあった。
- ・北野地域のコスモすまいる北野には、広い地域から利用者が集まっている。その要因としては、優れた器具が設置してあるからということだった。今回の提案でも新しい機器を導入するという提案があったが、そういった効果を見込んでのことだろうと思った。評価できる点だと思う。
- ・トレーニング室に置く器具はリースが中心だと思うが、器具のメンテナンスをしっかりとやってもらいたい。
- ・施設によっては老朽化が進んでいる。雨漏りなどの施設もあるだろうから、利用者がけがなどされないように施設管理者には気を付けてもらいたい。
- ・三瀬体育振興協会との棲み分けについては、かなり配慮されていると感じた。一方でお互いの強みを活かして連携した事業をもっと行ってもらうのもいいように感じた。

**【優先交渉権者の選定】**

委員長            優先交渉権者を九州ビルサービス・シンコースポーツグループに決定したいと思う。  
                         よろしいでしょうか。

**【一同 承認】**

事務局より、今後の手続き、注意事項を説明し閉会。